



地蔵川(米原市)



水郷めぐり(近江八幡市)



かばた(高島市)



余呉川(木之本町)

流域治水に関する 取組状況について



針江大川(高島市)



平成20年11月27日
滋賀県土木交通部
流域治水政策室

天野川(米原市)

1. 滋賀県における 治水政策上の課題

水害との闘い(滋賀県の水害史)

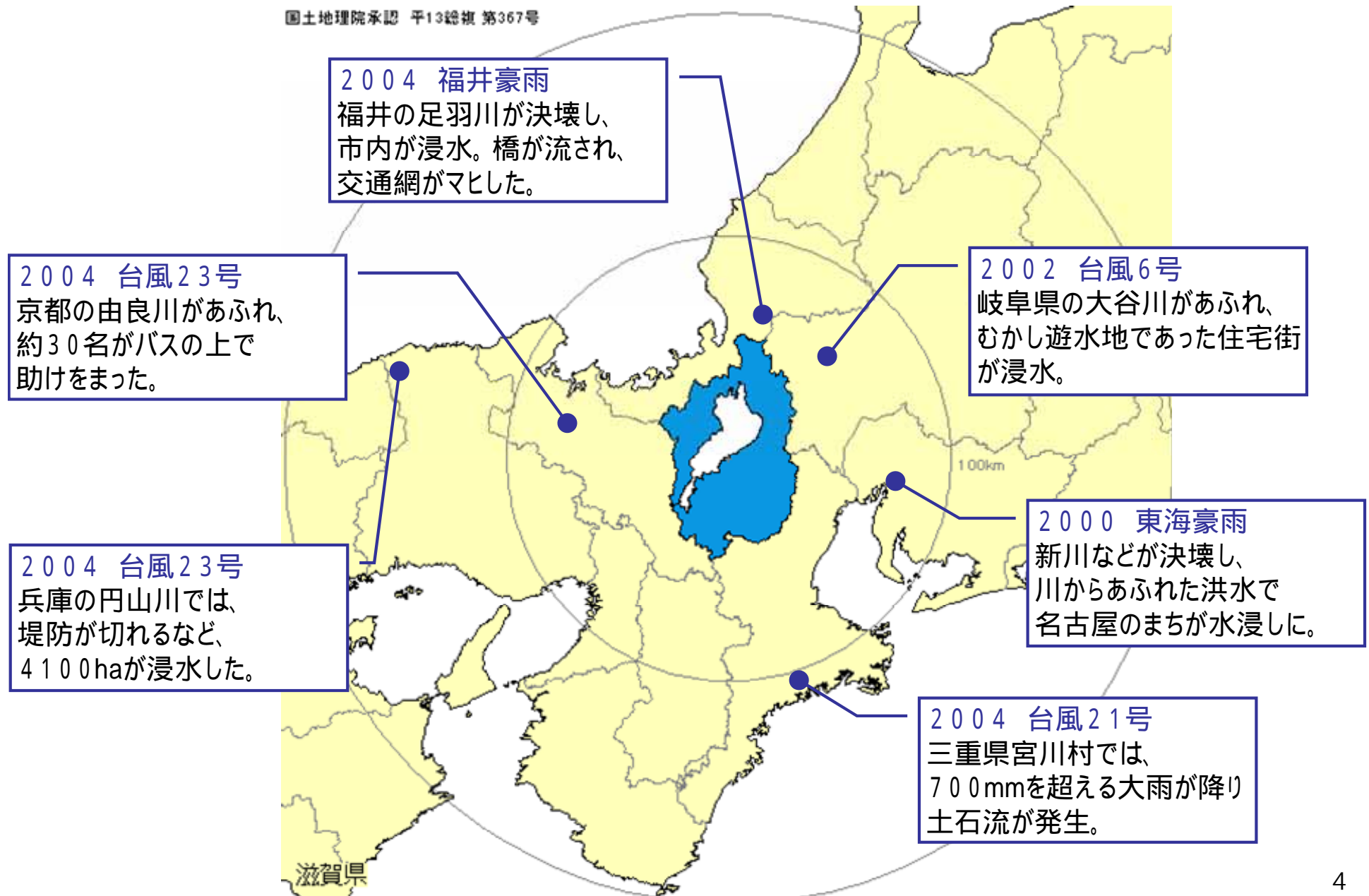
事 象	死者	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水
昭和28年13号台風	43			9,390	29,284
昭和34年7号台風	4			2,434	17,081
昭和34年伊勢湾台風	16			5,920	19,816
昭和40年梅雨前線・台風	3			1,662	12,282
平成2年19号台風	1			180	
平成7年5月豪雨					53
平成13年7月豪雨		1	9	4	387
平成20年7月豪雨				11	203



昭和34年伊勢湾台風による浸水状況(野洲市小南)

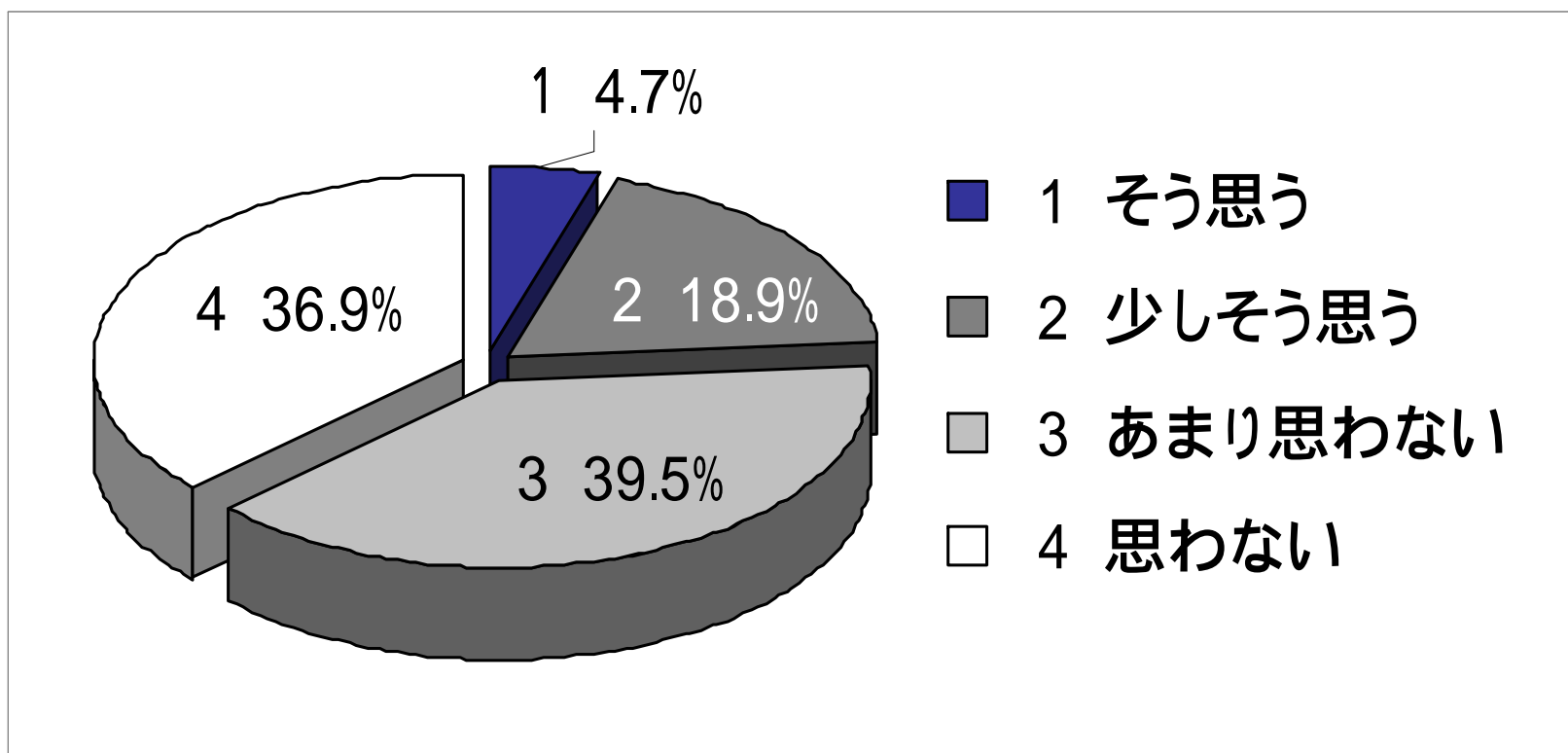
滋賀県の周辺で発生した近年の水害

国土地理院承認 平13総複 第367号



県政モニターアンケートの結果

問:あなたは、今のお住まいが今後10年以内に洪水による被害を受けると
思いますか？

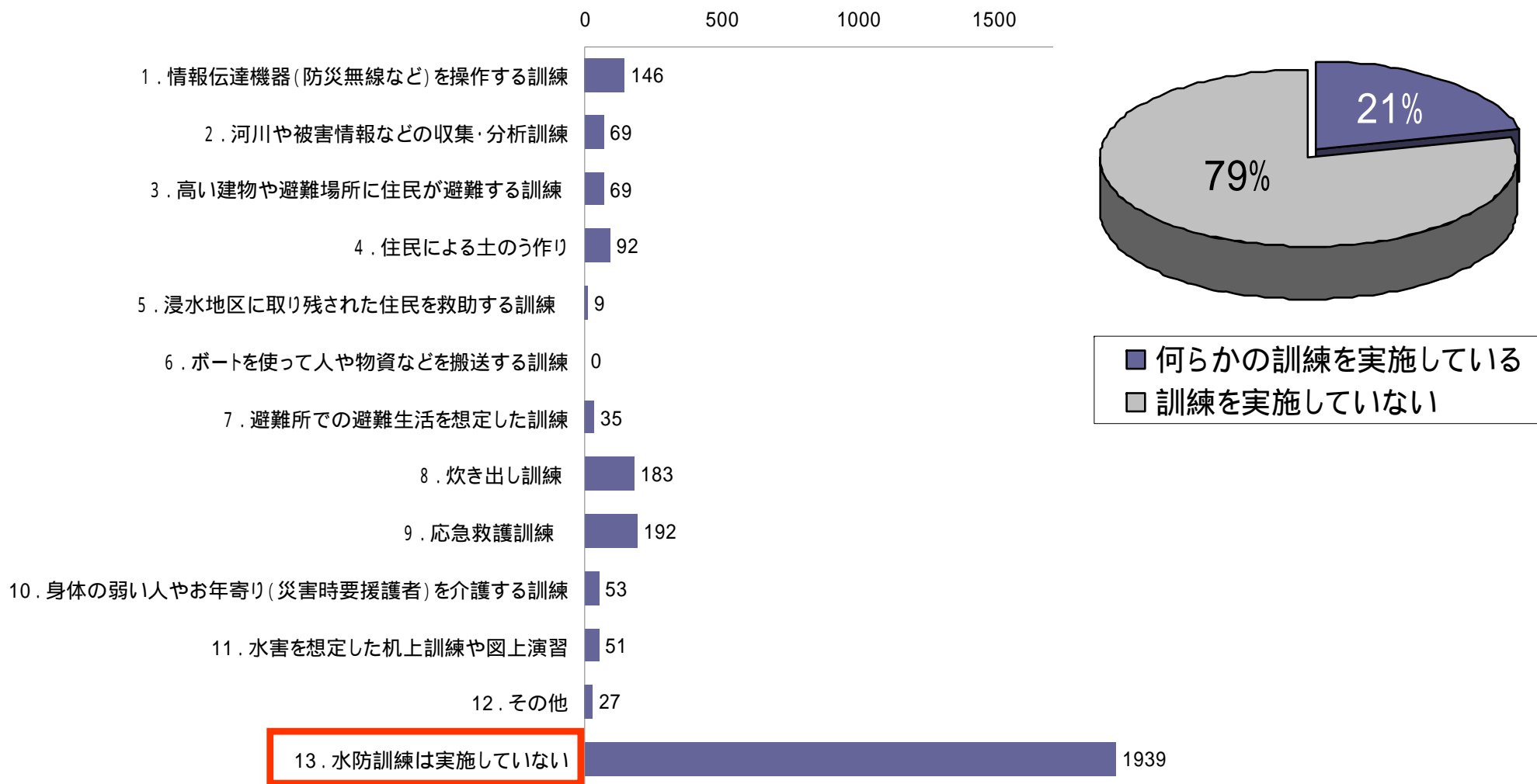


出典)県政モニターアンケート(H19.12)回答結果 回答者数:233人

洪水による被害を受けると「思わない」「あまり思わない」人の割合が約8割。

地域防災力に関するアンケート調査結果

問 あなたの自治会では、水害に備えるための訓練（水防訓練）のうち、どれを実施していますか。行政主催の訓練への参加や自治会で実施している訓練を挙げてください。（複数回答可）



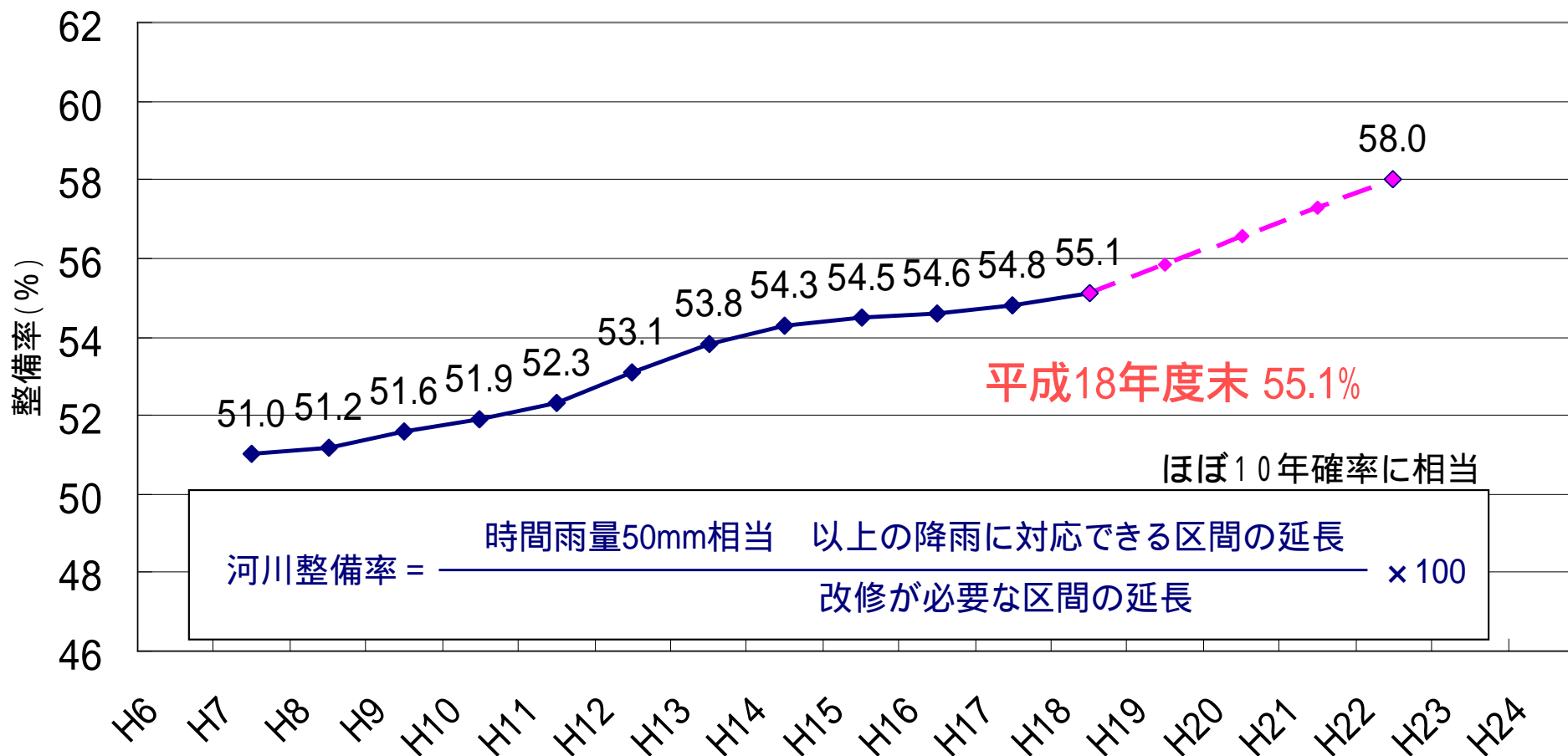


現在更新作業中

凡 例	
50年確率以上改修済延長	黒
10年確率超50年未満改修済延長	青
10年確率改修済延長	黄
要改修区間の内10年確率未改修延長	赤

滋賀県の河川整備率の推移

一級河川で10年確率の治水安全度を確保するには今後60年以上を必要
 (残事業費6000億円/年間予算95億円(H9~H18の平均値)/年)



河川整備が進まない状況例



北川(草津市)

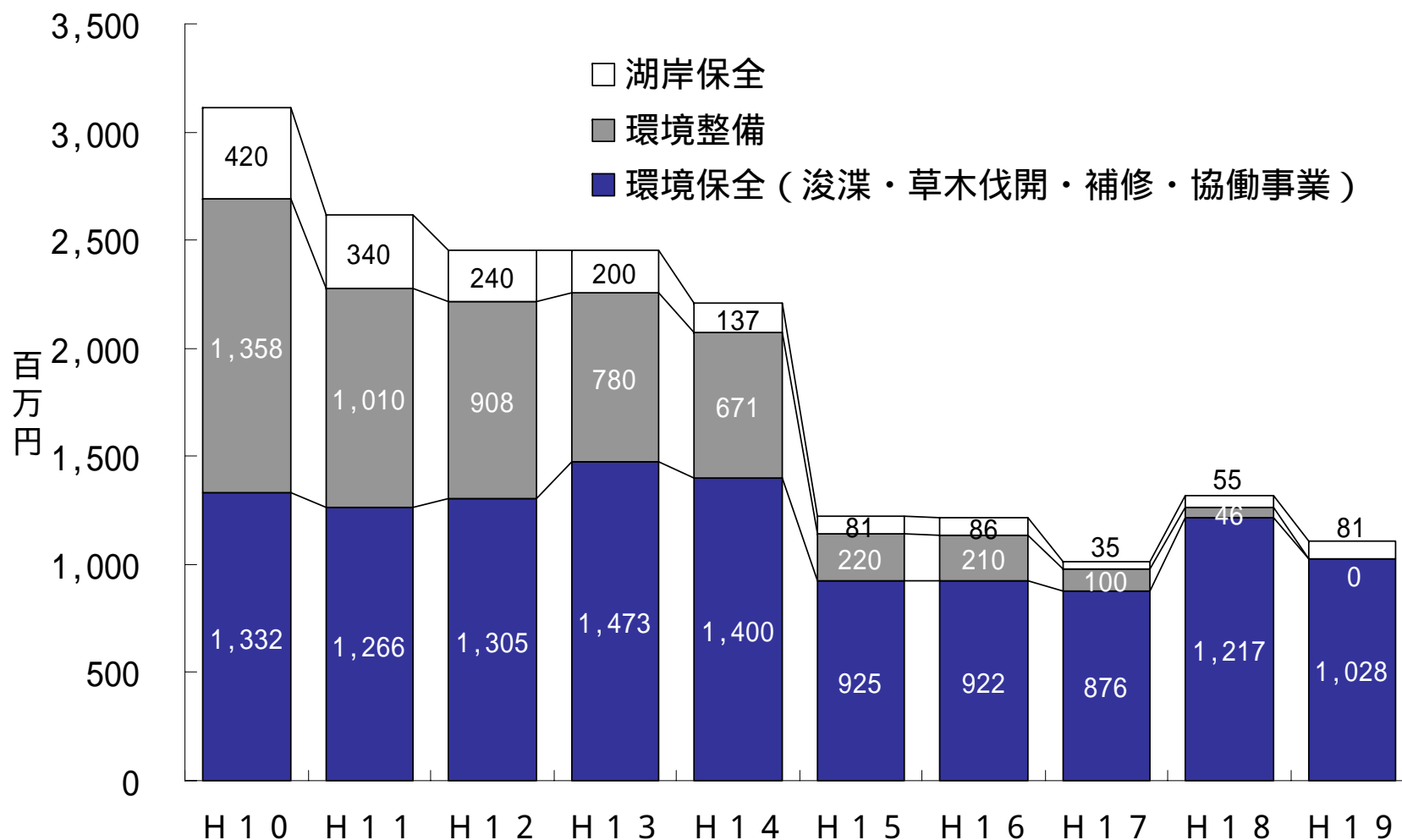


長命寺川(近江八幡市)

- 鉄道や幹線道路の橋梁を横断する箇所や、人家密集地での河川改修には時間と費用がかかる。

滋賀県の維持管理費の推移

- 改修延長は伸びる一方で、維持管理費は横ばいか減少。
- 既に必要額(約14億円)を確保することが困難な状況。

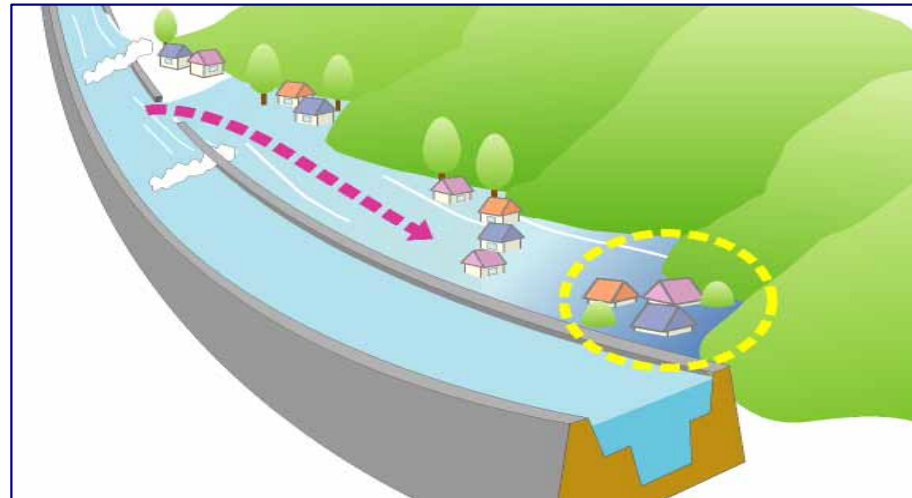


河川整備の限界

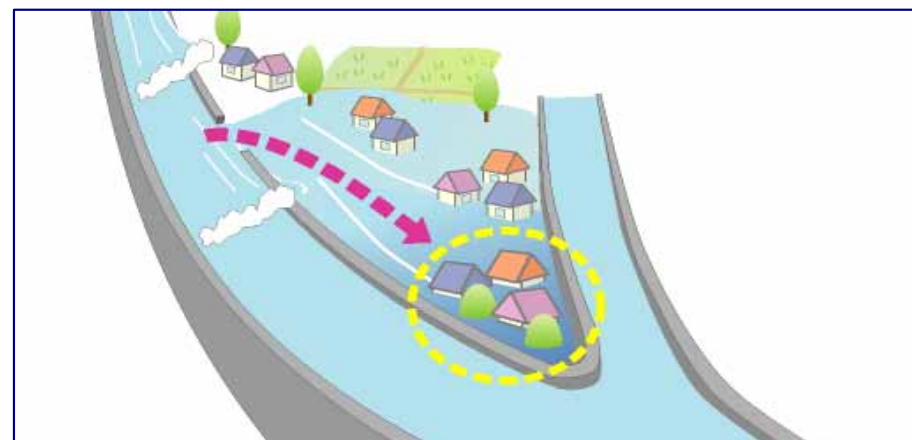
～ 河川改修後も、はん濫発生時には大きな被害を受ける地形～



低平地には周辺から氾濫流が集中し、浸水深が大きくなる。
3mを超える浸水深がある箇所に住居がある場合、屋内避難では対応できない(屋外避難をしないと人命に関わる)。

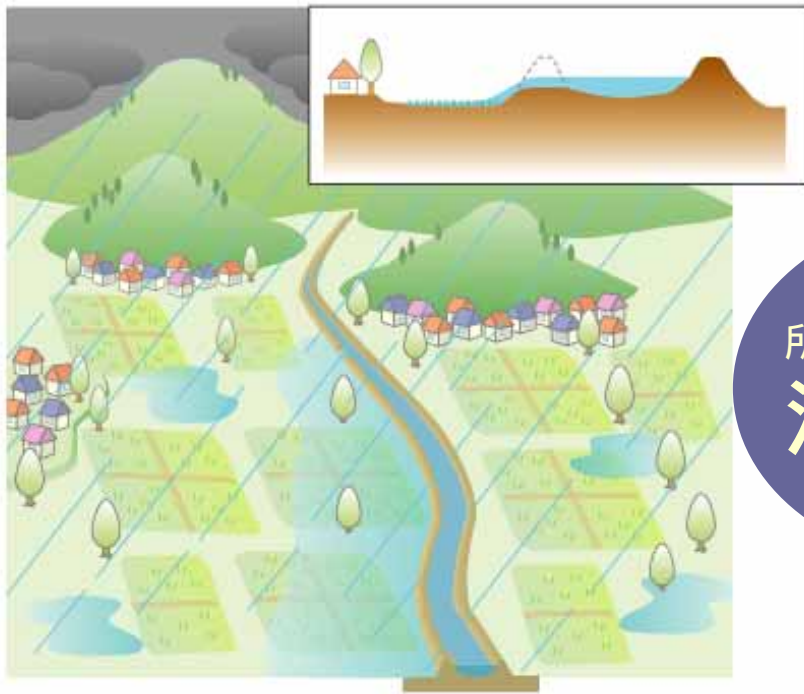


築堤河川の狭窄部付近では、氾濫流が集中し、浸水深が大きくなる。

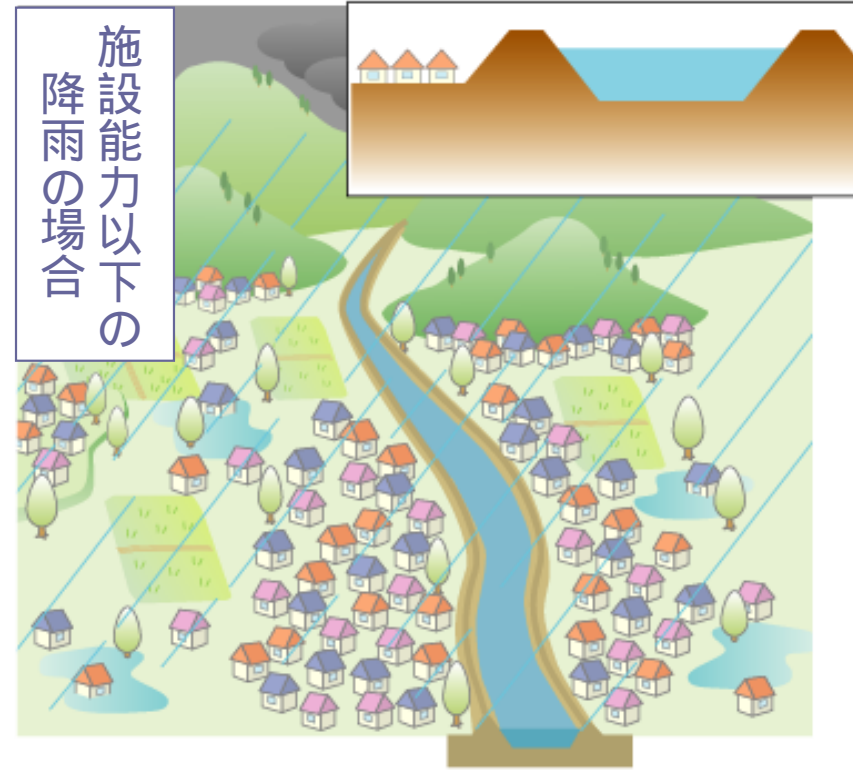


築堤河川の合流部には、上流からの氾濫流が集中し、浸水深が大きくなる。

低下する氾濫の頻度、 大きくなる被害



所定の計画規模で
河川整備



- 河川整備が進んだ場合にも、**施設能力以上の洪水(超過洪水)が発生すると、被害が出る。**

低下する氾濫の頻度、大きくなる被害

1953年(昭和28年)頃

芹川

東海道線

元々田畑であった低平地も、
密集市街地に変化

1995年(平成7年)頃

芹川

東海道線

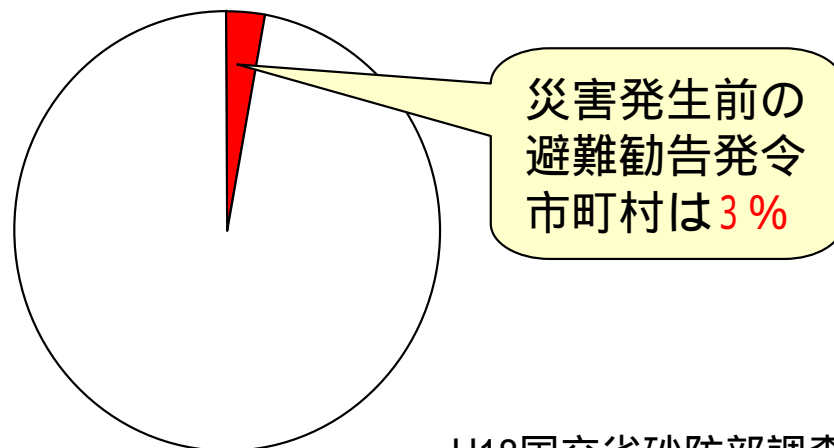
水害対応に関する不安

滋賀県流域治水検討委員会(行政部会)で出された意見より

- 現実に災害、また多くの降雨があった場合、対応できるかというのは非常に懸念をしている。
- 近年水害がなく、行政・住民ともに水害経験がないので、いざというときについてきは不安を感じている。
- 年配の方から水害経験を聞くが、実際に最近の水害が起きていないので、わからない状態で模索している。

- 警戒水位になると避難勧告を出すことになっているが、住民経験から「その位の水位では全然大丈夫だ」など、なかなか動いてもらえない。
- 県が設定した警戒水位と経験的に伝わっている水位とに差がある。警戒水位になっても、空振りの恐れがあり避難勧告を出すべきか判断に困る。









警戒避難情報の難しさ (土砂災害の場合)



H18国交省砂防部調査

ハザードマップは安全マップ!?

- 長浜市洪水HMIは、水防法に基づき、
 - 姉川・高時川浸水想定区域図
 - 琵琶湖浸水想定区域図から作成。それ以外の河川は対象外。
- 無着色や黄色のエリアは安全か？

記号の意味	
浸水の深さ(m)	
	0.5m未満
	0.5~1.0m未満
	1.0~2.0m未満
	2.0~5.0m未満
	5.0m以上
	草野川・田川浸水想定
	鉄道
	緊急輸送道路

2008.7.18 長浜での豪雨

米川などのはん濫により、市街地で11戸が床上浸水、203戸が床下浸水。

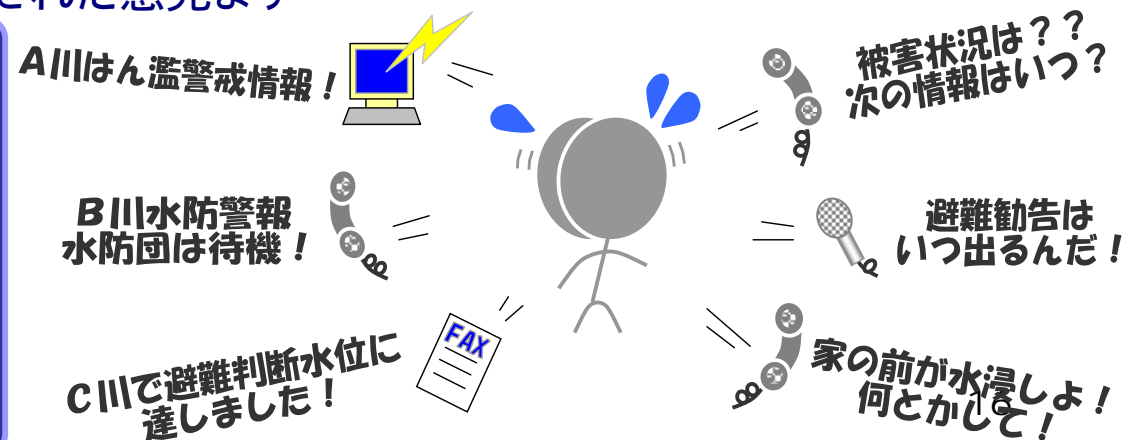
水害対応に関する不安

災害発生直前の対策	災害の警報等の伝達	予報・警報を関係者に伝達・周知 予報・警報の住民への広報
	住民の避難誘導	危険箇所の監視・警戒活動 避難誘導・準備情報・勧告・指示
	災害未然防止活動	水防活動の実施
情報の収集・連絡及び通信の確保	災害情報の収集・連絡	災害初動期における情報の収集・分析 県・国への報告 災害情報の伝送
	通信手段の確保	通信手段の確保・通信統制の実施
活動体制の確立	活動体制の配備	災害体制の配備
	応援体制の要請	県への応援の要請・広域応援体制の確立

参考)「大津市地域防災計画」災害応急対応計画

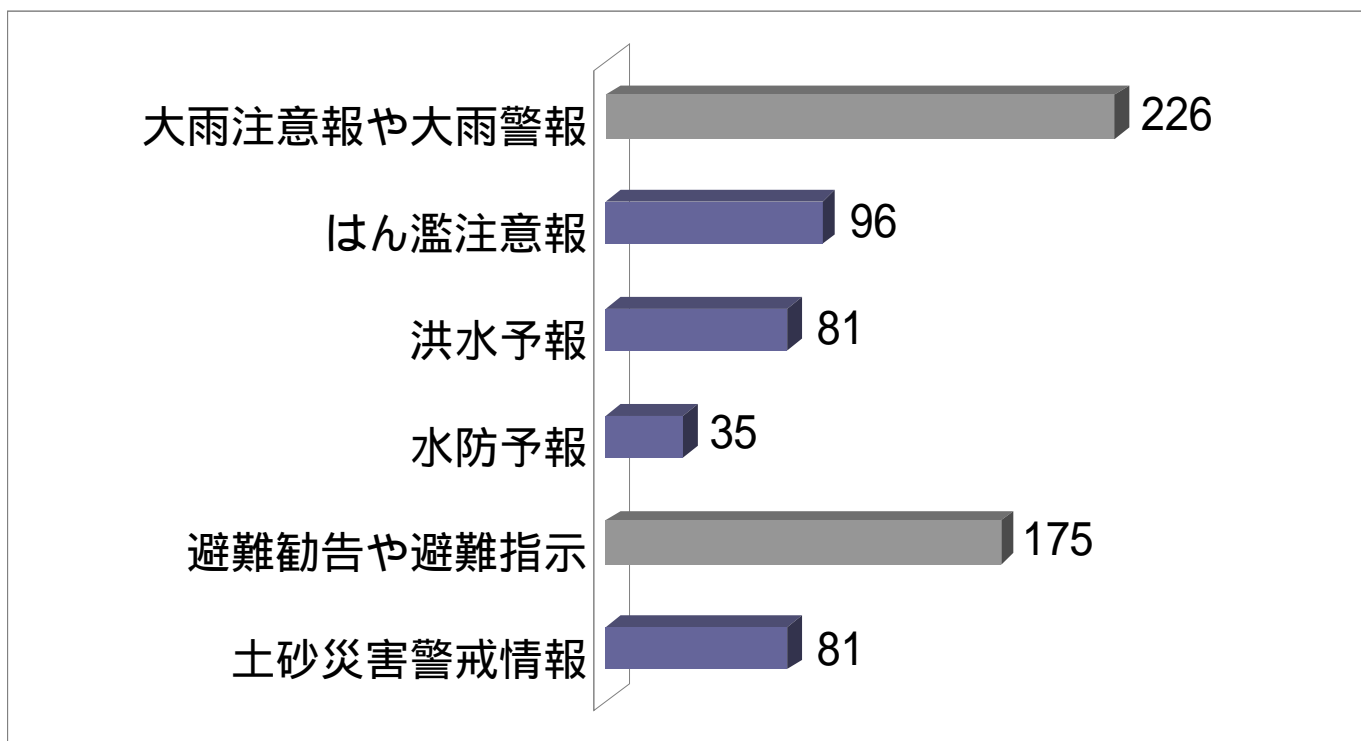
滋賀県流域治水検討委員会(行政部会)で出された意見より

- 担当を増やせない中で、**取り扱う情報がどんどん増え、対応に困る。**
- 情報伝達が統一できておらず、**避難勧告・避難指示が迅速に出せない。**



県政モニターアンケートの結果

問：水害や土砂災害の発生する危険性が高くなった時に出る情報のうち、あなたが知っているものすべてに をしてください。(複数回答可)



出典) 県政モニターアンケート(H19.12) 回答結果 回答数:228人

- 大雨注意報・警報、避難勧告・指示に比べ、はん濫注意情報、洪水予報、水防予報を知っている住民が非常に少ない。